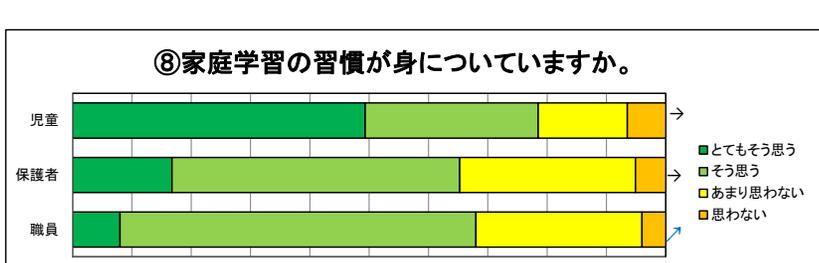
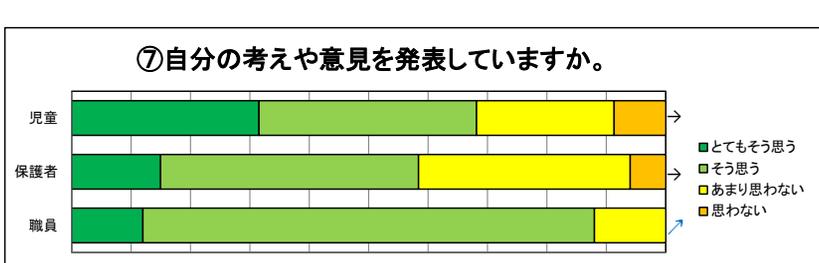
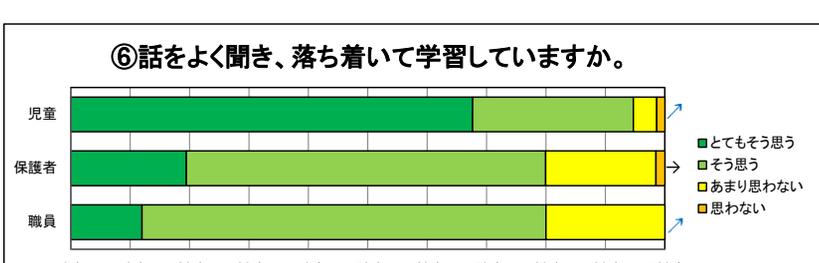
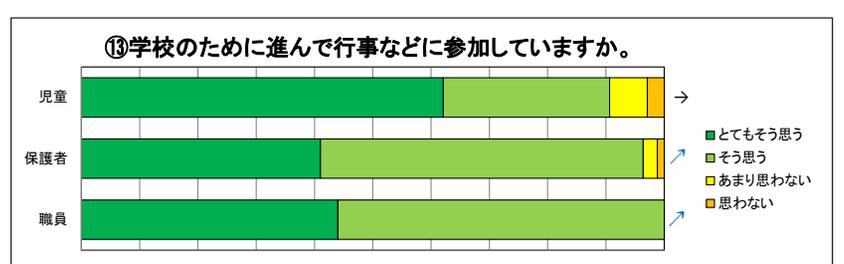
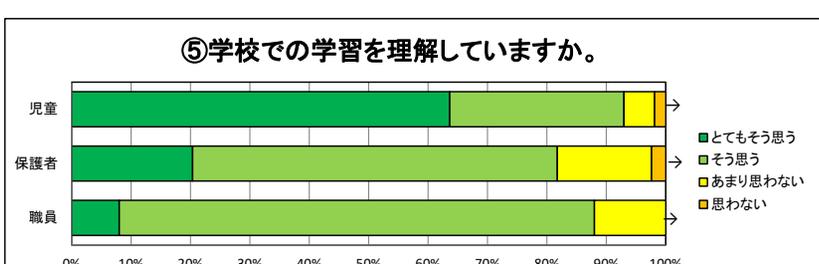
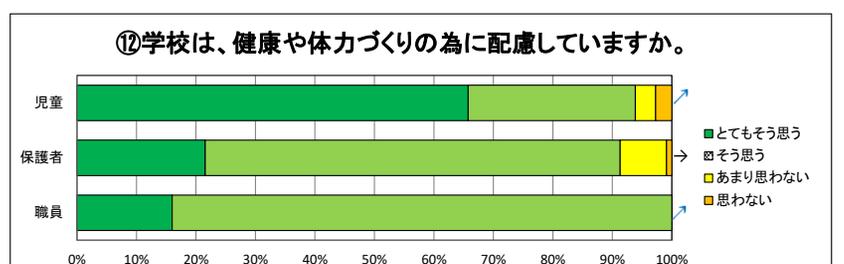
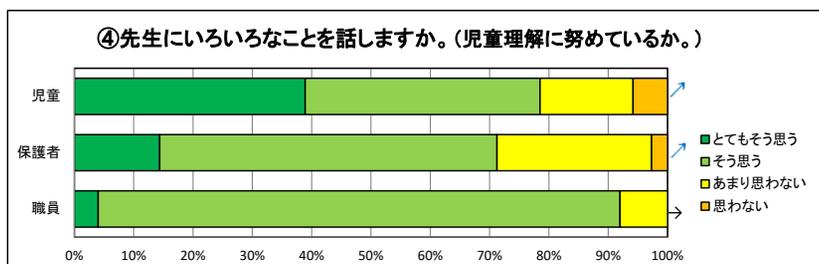
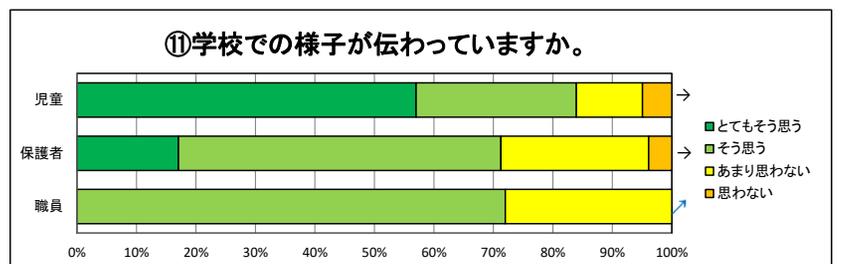
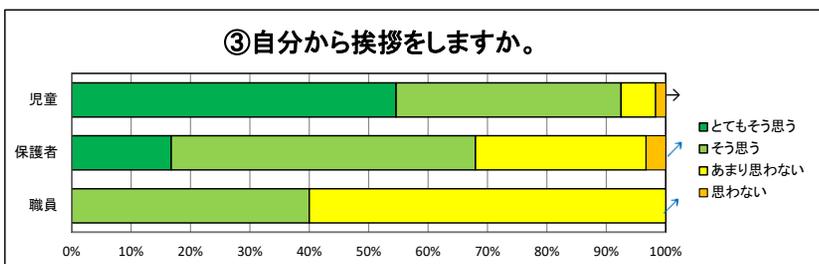
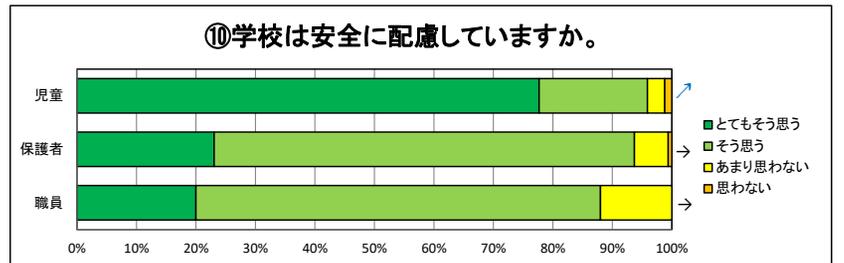
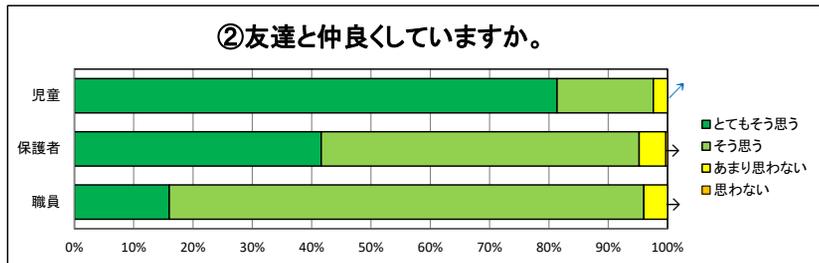
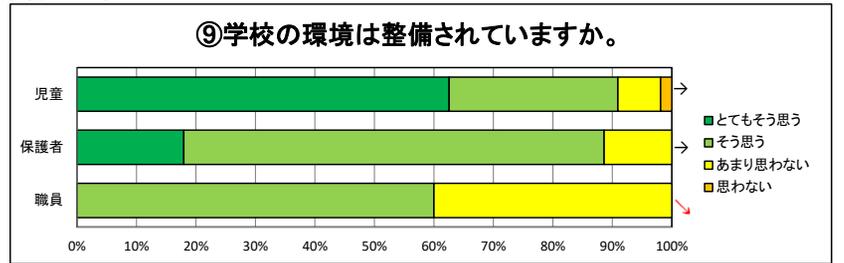
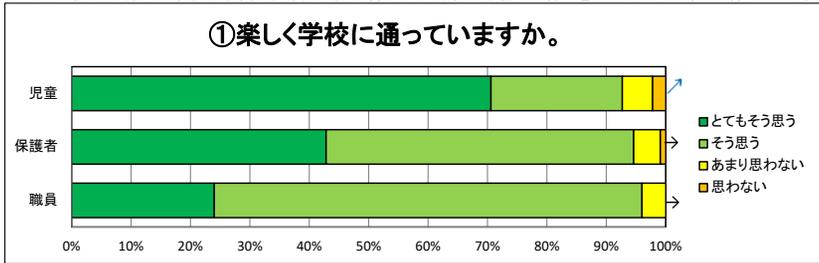


学校評価アンケート結果について

※グラフ横の矢印は、令和6年度の回答に対し、肯定的意見の割合の増減を示しています。 増加↗ 昨年同程度→ 減少↘



項目①「楽しく学校に通っていますか」、項目②「友達と仲良くしていますか」について、「とてもそう思う」「そう思う」と答えた割合が、児童・保護者・教職員ともに9割を超えており、児童が楽しく学校生活を送っていると考えられます。昨年度と比較しても肯定的意見の割合が上昇しました。しかし、少数ではありますが、否定的な回答をしている児童もいますので、学校では児童一人一人に寄り添い、誰一人として取り残さないよう全校児童にきめ細かな支援と、いつでも相談できる体制を整えていくことを目指していきます。

項目③「自分から挨拶をしますか」では、昨年度に肯定的意見の割合が大きく向上しましたが、今年度はさらに少し向上しました。委員会活動による「挨拶運動」や全校集会での呼びかけなど、様々な指導の効果が現れたものであると捉えています。今後も引き続き、日々の挨拶の習慣や道徳の授業を中心として挨拶の大切さを実感し、積極的に挨拶ができるように指導していきたいと思っております。

学習面に関わる項目⑤「学校での学習を理解していますか」と、項目⑥「話をよく聞き、落ち着いて学習していますか」の児童による評価は、どちらも90%を超えており、児童にとって、充実した学びができていることを示しています。ただ、⑦「自分の考えや意見を発表していますか」は、昨年度同様多くの児童が課題としています。本校では「ともだちタイム」という少人数で自分の意見を述べ合う場を設定し、日頃から話し合いを通して、聴き合う活動を取り入れています。教職員の回答では、昨年度より大幅に肯定的意見が伸びました。こうした経験を通して、児童が自分の考えを発表する意識の醸成を図っていききたいと思います。

項目⑪「学校での様子が伝わっていますか」は、保護者の数値があまり高くない傾向といえます。情報発信をより強化してまいりたいと思っております。

項目⑫「学校は、健康や体力づくりの為に配慮していますか」でも、概ね高い数値となっており、なわとびやマラソンチャレンジなどに積極的に挑戦している成果であると考えています。今後も、運動に親しむ機会を設けていくと同時に、教科体育の充実を図ります。

また、その他では、学校や教職員に対し、ご支援やご要望等のご意見をたくさんいただきました。次年度に向けて検討してまいりたいと考えています。いただいた貴重なご意見を今後の教育活動に生かし、児童が安全で安心できる楽しい学校生活を送れるよう、引き続き努力してまいります。